

北海道議会議員選挙選挙公報 (十勝地域選挙区)

北海道選挙管理委員会

小泉まさし
プロフィール

- 1963年池田町生まれ
- 更別村立更南小学校
- 更別町立更別中学校
- 北海道平広三系高等学校
- 北海道大学経済学部卒業

【中学校教員として】羅臼町、大樹町、土幌町、中札内村、富良野市で勤務

●2017年12月
連合北海道十勝地域協議会会長

●2019年
北海道議会議員初当選
【経済委員会理事、文教委員会理事、産業地域振興エネルギー問題調査特別委員会副委員長などを歴任】

●家族
妻、子ども2人（独立）

●趣味
読書、映画鑑賞、スポーツ観戦

真っすぐな志で小泉真志 2期目の挑戦！

とかちをつくる、北海道を拓く

「持続可能な」とかちづくりを

豊かな自然環境を保全し、大切な資源を継承するとともに、最大限利用する地域循環型社会の実現にとりくみます。

①「ゼロカーボン北海道」実現のため、環境影響に配慮しながら再生可能エネルギーを推進させ、エネルギーを海外に依存しない「原発ゼロ社会」の実現にとりくみます。

②「食の安全」を確保し、食料の安定供給を確保し、食料の自給率を向上させ、平和な民主主義を推進する取り組みを推進します。

③「防災・減災」を推進し、自然災害の被害を軽減するための取り組みを推進します。

④「子育て支援」を推進し、子育てしやすい環境を整え、子育て世代の生活を支える取り組みを推進します。

⑤「高齢者支援」を推進し、高齢者の生活を支える取り組みを推進します。

⑥「地域振興」を推進し、地域の活性化を図る取り組みを推進します。

⑦「観光振興」を推進し、観光産業の発展を図る取り組みを推進します。

⑧「産業振興」を推進し、産業の発展を図る取り組みを推進します。

⑨「交通振興」を推進し、交通の発展を図る取り組みを推進します。

⑩「環境振興」を推進し、環境の発展を図る取り組みを推進します。

「誰もが安心して暮らせる」とかちづくりを

医師不足解消、医療機能のひびきを広げ、高齢者が安心して暮らせる社会の実現にとりくみます。

①「子育て支援」を推進し、子育てしやすい環境を整え、子育て世代の生活を支える取り組みを推進します。

②「高齢者支援」を推進し、高齢者の生活を支える取り組みを推進します。

③「地域振興」を推進し、地域の活性化を図る取り組みを推進します。

④「観光振興」を推進し、観光産業の発展を図る取り組みを推進します。

⑤「産業振興」を推進し、産業の発展を図る取り組みを推進します。

⑥「交通振興」を推進し、交通の発展を図る取り組みを推進します。

⑦「環境振興」を推進し、環境の発展を図る取り組みを推進します。

⑧「防災・減災」を推進し、自然災害の被害を軽減するための取り組みを推進します。

⑨「食の安全」を確保し、食料の安定供給を確保し、食料の自給率を向上させ、平和な民主主義を推進する取り組みを推進します。

⑩「エネルギー」を推進し、環境影響に配慮しながら再生可能エネルギーを推進させ、エネルギーを海外に依存しない「原発ゼロ社会」の実現にとりくみます。

「未来につながる」とかちづくりを

食料安全保障の確立をめざし、安全・安心な「食」の確保にとりくみます。

①「食料安全保障」を推進し、食料の安定供給を確保し、食料の自給率を向上させ、平和な民主主義を推進する取り組みを推進します。

②「エネルギー」を推進し、環境影響に配慮しながら再生可能エネルギーを推進させ、エネルギーを海外に依存しない「原発ゼロ社会」の実現にとりくみます。

③「地域振興」を推進し、地域の活性化を図る取り組みを推進します。

④「観光振興」を推進し、観光産業の発展を図る取り組みを推進します。

⑤「産業振興」を推進し、産業の発展を図る取り組みを推進します。

⑥「交通振興」を推進し、交通の発展を図る取り組みを推進します。

⑦「環境振興」を推進し、環境の発展を図る取り組みを推進します。

⑧「防災・減災」を推進し、自然災害の被害を軽減するための取り組みを推進します。

⑨「食の安全」を確保し、食料の安定供給を確保し、食料の自給率を向上させ、平和な民主主義を推進する取り組みを推進します。

⑩「エネルギー」を推進し、環境影響に配慮しながら再生可能エネルギーを推進させ、エネルギーを海外に依存しない「原発ゼロ社会」の実現にとりくみます。



立憲民主党公認
小泉まさし
60歳

坂本なつき
ってどんな人？

プロフィール

- 昭和45年6月生まれ 52歳
- 下郷小、下郷中、喜更高校卒業
- 平成5年 日本大学法学部卒業
- 不産産社代表取締役 (株式会社) フジ
- 平成27年4月喜更町議会議員初当選
- 喜更町生涯学習委員会(学道)副委員長
- 町青年会連合会OB会長
- 喜更ライオンクラブ会員
- 下郷中学校同窓会会長
- 喜更高校同窓会会長

資格

- 宅地建物取引士
- 賃貸不動産経営管理士
- 1級建築士
- 2級建築士
- 2級造園士
- 福祉住居コーディネーター
- ライフスタイルプランナー
- 建設関係職員
- 特別管理業務用施設管理責任者
- 建築物緑化施設管理責任者

趣味

- 読書(正統・愉快)

【現在所属】1日10以上のありかどう

十勝の10本柱 無敗をめざす政策提言

1 農林水産業 持続可能な一次産業の経営の安定化を推進 燃料・肥料・飼料の高騰対策、経営の安定化、スマート農業、森林業対策、水産業の持続可能な整備	2 商工業 地域経済の活性化と産業振興イノベーション 中小企業等の経営安定化、持続経営施策、フードハブととかち広域、北海道ハブポート整備	3 観光 とかち旅スタイル「泊まる・食べる・遊ぶ」の推進 十勝観光ブランド力の向上、インバウンド受け入れ強化、旅行支援充実、国立公園の早期指定と連携	4 教育 子どもの夢・未来を育む成長支援 DX・ICT推進、コミュニティスクール制度やスクールカウンセラーの導入、特別支援教育の充実、教室のエアコン整備、文化・スポーツ振興	5 医療福祉 誰一人取り残さない福祉の増進 新型コロナウイルス対策、地域医療守り、子ども貧困対策、国保制度の充実、介護保険制度の安定運営、障がい者福祉の向上、こども医療費無料化	6 環境 とかち晴れ、子孫へ引き継ぐ美しい大地 ゼロカーボン実現に向けたCO2削減と再生可能エネルギー導入、ハイオックス発電の推進、沿岸保全、ゴミ減量と資源リサイクル
7 防災・減災 100年に1度の災害も耐える国土強靱化 河川管理、津波、治水砂防の強化、避難所整備、必要物資の確保、非常用電源、蓄電池の確保、観測体制強化	8 交通網 世界へつながる交通ネットワークの確立 空港・鉄道・港湾設備投資、道東4車線化、広域早期開通、土曜規格道路、トラックステーションの整備、地域交通確保	9 インフラ だれもが便利で快適に暮らせる幸福社会 DX推進による業務改善や新ビジネスの創出、デジタル通貨普及、老朽公共施設整備、所有者不明土地対策	10 財政 生活を守る投資予算選択と集中の健全財政 新型コロナウイルス対策予算拡充、北海道開発予算確保、基金拡充に力がかかり、交付税増額、ふるさと納税推進、生計者への助成強化		



立憲民主党公認
坂本なつき
さかもとなつき

参政党 投票したい政党がないから、自分たちでゼロからつくる。

国民を守る 真の政治へ **3つの重点政策**

- 1 子供の教育**
学力(テストの点数)より学習力(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成
● 探求型のフリースクールを地方自治体で作れるようにする法改正
● 自ら仕事をつくり、収入を給付に依存せず、管理されない人生が設計できる公教育の実現
● 国や地域、伝統を大切に思える自覚教育
- 2 食と健康 環境保全**
化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、それを支える循環型の環境の追求
● 医療食料の適正配分による、影響する医療費の抑制
● 農薬や肥料、化学薬品を使わない農業と漁業の推進と食品表示法の見直し
● 売人の知恵を生かした日本版 SDGsの推進
- 3 国のまもり**
日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり
● 外国資本による企業買収や土地買収が困難になる法律の制定
● 外国人労働者の増加を抑制し、外国人参政権を認めない
● 個人情報と通貨発行権を守るための新しいデジタル政府通貨の導入 (松田プラン)

◆コロナワクチン政策の見直し。ワクチン接種者の健康被害者の救済
◆農業経営が安心して続けられる条件整備
◆情報を透明化し統制されない社会を作り、参加型民主主義を確立して、納得できる政治を作る
◆型にはめ込む教育を排し、子供から大人まで道民自らが学び、自ら幸福になれる力を育て、社会で活躍できる公教育改革
◆家族愛、郷土愛、日本人としての誇りを大切にする道民を増やす
◆化学的な物質に依存しない食と健康、医療の実践を通じて、道民を健康にして医療費削減
◆政府主導による、風力やメガソーラー発電など「再エネ」事業の効果を科学的に検証

〈プロフィール〉参政党で議員経験24年、旭川市出身62歳、日本大学法学部政治経済学専攻、元参政党議員



立憲民主党公認
吉田 しろろう

北海道議会議員選挙

あたら**4.9**スタート 北海道

投票日 **4/9日**

投票時間 **午前7:00 ~ 午後8:00**

投票日に予定がある方は **期日前投票 4/1(土) ▶ 4/8(土)**

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受け付けています。

投票時間 / 午前8:30 ~ 午後8:00 (土・日も投票できます)

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。 ※詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

分散投票の呼びかけ
期日前投票を利用する等、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、分散投票にご協力をお願いします。

特別郵便等投票
新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしており、一定の要件に該当する方は特別郵便等投票が可能です。

選挙管理委員会が実施する感染症対策
手指消毒液の設置
投票所内は定期的な換気
全員検温の実施
触れる箇所は定期的な消毒

北海道選挙管理委員会
https://www.pref.hokkaido.lg.jp/rs/
道選管 検索

北海道議会議員選挙選挙公報 (十勝地域選挙区)

北海道選挙管理委員会

無所属 池本柳次



元気な十勝づくりに邁進します

十勝の活性化

- 国民の食料安全保障のため農林水産業の安定化を目指します
- 「食の安全安心 安定供給」体制の強化を図ります
- 「十勝」道産品のブランドを守り輸出の促進を目指します
- 中小企業の人材確保のための支援を強めます
- 地域経済と観光振興に取り組みます
- 住民生活と経済を支えるJR路線の存続に取り組みます

くらしを守る

- 仕事と子育てが両立できる環境を整え人口減少問題に歯止めをかけます
- 保育士・介護士等の賃金と処遇改善を目指します
- 障がい者福祉従事者の確保に取り組みます
- 未来を切り拓く力を育成するための教育環境の充実を図ります
- 人生100年時代を見据え健康寿命をのばす「地域医療・介護・福祉」の充実を目指します
- 台風や地震等の災害に適切した防災向上・国土強靱化を図ります
- 外国人労働者の受け入れにあたっては、国内法を遵守し人権無視を排除します
- 先住民族であるアイヌの人々の文化を守り継承します
- 「最低賃金は連合北海道が求めている」「誰でも1000円」の実現を目指します

平和と環境を守る

- 戦争には反対します。ロシアのウクライナへの軍事侵攻は許されず早期撤退を求めます
- 平和憲法を守るとともに「敵基地攻撃能力」保有と軍備拡張には強く反対します
- 北海道に「核のゴミ」を持ち込まない、持ち込ませない「省エネ・新エネ促進条例」を遵守し、道民に広めていきます
- オスプレイの配備・飛来に反対し、日米韓合同演習と北朝鮮のミサイル発射の中止を求めます
- 近隣の国々との友好を促進し、国連中心の平和と外交の推進を求めたいです
- 温室効果ガス削減を削減し、「ゼロカーボン北海道」を目指します

十勝の更なる発展へ

プロフィール	
1947(昭和22)年	士幌町に生まれる
1962(昭和37)年	士幌中学校卒業
1965(昭和40)年	白樺学園帯広商業高校卒業 (スケート部副部長)
1965(昭和40)年	同校同窓会長歴任
1974(昭和49)年	国鉄帯広駅勤務 国鉄労働組合中央本部青年部長 (2年間)
1984(昭和59)年	国鉄帯広駅退職 同年、地区労・十勝ブロック会議 事務局長・議長
1999(平成11)年	北海道議会議員に初当選
2019(令和元)年	北海道議会議員連続6期当選、 現在に至る

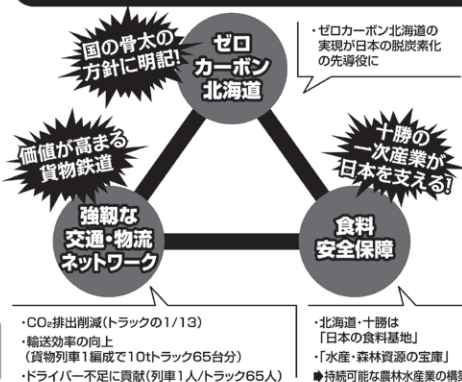
自民党公認 きたた龍



北に夢あり

今かつてない困難に直面し、北海道が有する潜在力を活かして「北の夢」を未来につなぐために奔走してきました。今更その鍵となる「ゼロカーボン北海道」「食料安全保障」「交通・物流」を構築するため、若きリーダーをしっかりとサポートし、全力を尽くします。皆さまの大切な一票を私に託していただきますようお願い申し上げます。

未来につなぐために!きたた龍一の重要政策



十勝の一次産業振興が食料安全保障に貢献

- 農地を守り、排し排水を備えた強い農地基礎づくりを推進
- 酪農・畜産の危機からの脱却
- 持続可能な農林水産業を構築し、高品質・安全・安心と自給率向上に寄与
- 特に森林資源を大切に用い、水資源の回復のために全力を尽くす

交通・物流は国家戦略

- ますます価値が高まる道産品 本州間の鉄道貨物輸送を維持する
- 北海道と本州を結ぶ「青函トンネル」を道として国に譲渡すべき

ゼロカーボン北海道実現で脱炭素社会へ

- 全国森林面積の22%を有し「冷涼で澄んだ水と大気が強みとなる脱炭素やデジタル、半導体など先端産業の集積

【略歴】昭和27年広尾町音調津生まれ。大樹高校、立正大学卒業。衆議院議員秘書を経て、平成7年道議会議員に初当選。連続7期当選。道議会文教委員長、北海道監査委員、第28代道議会議長などを歴任。現在、自民党道連会長代行など

自由民主党推薦 黒田よしつぐ



- **農業**を核とした一次産業の振興と発展
- **地方**創生を実現する経済の好循環
- **産業**振興と定住促進、人手不足対策による人口減少社会に対応した活力ある地方創生
- **安心**して暮らせる災害に強い地域づくり
- **訪**外国人の受け入れ拡大に向けた魅力ある観光地づくりと広域観光の推進
- **地**域の特性を生かした教育環境の充実
- **誰**もが生き生きと暮らせる社会の構築
- **安**心して子供を産み育てるための子育て支援の強化と、女性が社会で活躍するための環境整備

北海道議会議員選挙

あたり4.9スタート
北海道

投票日に予定がある方は
期日前投票 4/1(土) ▶ 4/8(土)

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受け付けています。
投票時間 / 午前8:30 ~ 午後8:00 (土・日も投票できます)

投票日 **4/9**日
投票時間 午前7:00 ▶ 午後8:00

分散投票の呼びかけ 期日前投票を利用する等、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、分散投票にご協力をお願いします。

特別郵便等投票 新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしており、一定の要件に該当する方は特別郵便等投票が可能です。

選挙管理委員会が実施する感染症対策 手指消毒液の設置、投票所内は定期的換気、全員検温の実施、触れる箇所は定期的に消毒

北海道選挙管理委員会 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/> 道選管 検索